

宇部市交通事業業務状況報告書

平成23年度上期分

平成23年 4月 1日から

平成23年 9月30日まで

1 事業の概況

(1) 業務に関する事項

イ 走行キロ

(平成23年9月30日)

区 分	23年度予算 (A)	上期分実績 (B)	執行率(%) (B)/(A)	差 引 (A)-(B)
乗 合 (千Km)	3,193	1,648	51.6	1,545
貸 切 (千Km)	436	174	39.9	262
計	3,629	1,822	50.2	1,807

ロ 輸送人員

区 分	23年度予算 (A)	上期分実績 (B)	執行率(%) (B)/(A)	差 引 (A)-(B)
乗 合 (千人)	2,969	1,438	48.4	1,531
貸 切 (千人)	87	39	44.8	48
計	3,056	1,477	48.3	1,579

2 経理の状況

(1) 予算の執行状況

イ 収益的収入及び支出
収入

款	項	目	23年度 予算額(A)	上期分 執行額(B)	執行率 (B)/(A)	差引 (A)-(B)
			千円	千円	%	千円
自動車事業 収 益			1,135,905	386,235	34.0	749,670
	営業収益		801,001	377,430	47.1	423,571
		旅客運送 収 入	771,457	364,819	47.3	406,638
		運輸雑収入	29,544	12,611	42.7	16,933
	営業外収益		334,621	6,366	1.9	328,255
		受取利息 及び配当金	69	34	49.3	35
		他会計 補助金	237,105	0	0.0	237,105
		国・県補助金	79,824	0	0.0	79,824
		雑 収 入	17,623	6,332	35.9	11,291
	特別利益		283	2,439	861.8	△ 2,156
		固定資産 売却益	283	0	0.0	283
		過年度損益修 正 益	0	2,439	—	△ 2,439
収 入 計			1,135,905	386,235	34.0	749,670

支 出

款	項	目	23年度 予算額(A)	上期分 執行額(B)	執行率 (B)/(A)	差引 (A)-(B)
			千円	千円	%	千円
自動車事業 費	費用		1,153,170	562,010	48.7	591,160
	営業費用		1,082,186	536,008	49.5	546,178
		運 転 費	640,187	314,881	49.2	325,306
		車 両 修 繕 費	70,979	29,255	41.2	41,724
		そ の 他 修 繕 費	3,518	2,020	57.4	1,498
		固 定 資 産 減 価 償 却 費	66,054	33,027	50.0	33,027
		資 産 減 耗 費	70	36	51.4	34
		施 設 保 険 料	77	77	100.0	0
		施 設 使 用 料	169	84	49.7	85
		自 動 車 重 量 税	2,810	1,400	49.8	1,410
		運 輸 管 理 費	181,442	97,338	53.6	84,104
		一 般 管 理 費	116,880	57,890	49.5	58,990
	営業外費用		69,678	26,002	37.3	43,676
		支 払 利 息	1,246	270	21.7	976
		繰 延 勘 定 償 却	51,464	25,732	50.0	25,732
		消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	16,968	0	0.0	16,968
	特別損失		1,306	0	0.0	1,306
		固 定 資 産 売 却 損	1,306	0	0.0	1,306
支 出 計			1,153,170	562,010	48.7	591,160

※固定資産減価償却費及び繰延勘定償却は、償却予定額の1/2を執行したとみなしました。

ロ 資本的收入及び支出
収入

款	項	目	23年度 予算額(A)	上期分 執行額(B)	執行率 (B)/(A)	差引 (A)-(B)
			千円	千円	%	千円
資本的收入			35,178	0	0.0	35,178
	企業債		35,000	0	0.0	35,000
		企業債	35,000	0	0.0	35,000
	固定資産 売却代金		178	0	0.0	178
		固定資産 売却代金	178	0	0.0	178
収入計			35,178	0	0.0	35,178

支出

款	項	目	23年度 予算額(A)	上期分 執行額(B)	執行率 (B)/(A)	差引 (A)-(B)
			千円	千円	%	千円
資本的支出			74,588	20,260	27.2	54,328
	建設改良費		57,417	11,685	20.4	45,732
		建物	483	0	0.0	483
		車両	50,140	9,828	19.6	40,312
		工具器具 備品	6,794	1,857	27.3	4,937
	企業債 還金		17,171	8,575	49.9	8,596
		企業債 還金	17,171	8,575	49.9	8,596
支出計			74,588	20,260	27.2	54,328

(2)財務諸表

イ 損益計算書(平成23年4月1日から平成23年9月30日まで)

科 目	金 額	構 成 比	科 目	金 額	構 成 比
	千円	%		千円	%
営 業 費 用	532,437	95.3	営 業 収 益	364,619	65.3
営 業 外 費 用	26,002	4.7	営 業 外 収 益	6,189	1.1
特 別 損 失	0	0.0	特 別 利 益	2,440	0.4
			当 期 純 損 失	185,191	33.2
計	558,439	100.0	計	558,439	100.0

ロ 貸借対照表(平成23年9月30日現在)

科 目	金 額	構 成 比	科 目	金 額	構 成 比
	千円	%		千円	%
固 定 資 産	792,328	63.5	流 動 負 債	72,769	5.8
流 動 資 産	342,304	27.4	資 本 金	838,703	67.2
繰 延 勘 定	113,288	9.1	資 本 剰 余 金	353,109	28.3
			利 益 剰 余 金	△ 16,661	△ 1.3
計	1,247,920	100.0	計	1,247,920	100.0

3 平成22年度決算の状況

本年度の交通事業の運営については、市民の移動手段を確保するという公営交通の役割を果たすため、安全輸送の徹底と乗客サービスの向上に取り組みました。

乗合事業については、利用状況や地域の特性を考え、一部地域で超低床式小型バスでの運行を実施するとともに、各種イベントに積極的に参加し、バス乗り方教室の開催、運行案内システムのPRなど、利用促進や利便性の向上に取り組んでまいりましたが、稼働バス台数は20,878台（前年比99.3%）、走行キロ数は3,205千km（前年比101.0%）、輸送人員は2,881千人（前年比98.2%）となりました。

一方、貸切事業については、年間契約バスの受注拡大等に伴い、稼働バス台数は2,102台（前年比115.2%）、走行キロ数は361千km（前年比109.9%）、輸送人員は74千人（前年比106.7%）となりました。

経営成績については、事業収益は1,068,806千円、事業費用は1,086,358千円となり、収支差引の結果、当年度純損失は17,552千円、当年度未処分利益剰余金は166,829千円となりました。

次に資本的収支については、収入は、企業債等で54,429千円、支出は、小型バス1台、中型バス2台の新車及びダイヤ編成システムの導入費用等で90,697千円となり、差引不足額36,268千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額3,810千円、過年度分損益勘定留保資金32,458千円で補てんしました。

以上が本年度の事業概況であります。

交通事業は、依然として輸送人員が減少傾向にあり、原油価格高騰による外的要因や、老朽化した車両の更新及び退職手当負担金などの支出が重なる厳しい状況にありますが、市民の移動手段を確保するため、事業収入の確保や経費の縮減を図り経営の健全化に取り組んでまいります。